

地域での暮らしの魅力を情報誌で PR (宝塚市)

活用資源	農産物、郷土料理、自然
取組主体	宝塚にしたに里山ラボ

概要

- ・宝塚市西谷地域は市北部に位置し、田畑やため池などが広がる田園地帯で、豊かな自然や農産物、里山の風景が残っています。
- ・宝塚 N P O センター主催のソーシャルビジネス講座で出会った仲間によって設立された「宝塚にしたに里山ラボ」は、人口減少が進む西谷地域の魅力や楽しみ方を都市部に住む人たちに発信し、交流人口を増やすことで地域の活性化を目指しています。
 - ①冊子「レシピノート」の配布
地域の農産物の魅力を発信するため、地域で収穫された野菜を使った料理を紹介する冊子を作成し、市内都市部の公共施設等で無料配布しています。
 - ②冊子「にしたにあそび note 木も土も葉もみんなともだち！」の配布
豊かな自然での暮らしの魅力を発信するため、竹や木の実などを使った昔ながらの子どもの遊びを紹介する冊子を作成し、市内都市部の公共施設等で無料配布しています。
 - ③親子向け自然体験活動
竹の器づくりや西谷の新米を楽しめる「ごはんフェス」やお餅つき、ぜんざい、たき火体験などの「里山の小さなおもてなし」など、地域の自然や暮らしを気軽に体験できるイベントを実施しています。

ポイント

ココが
コツ！

- ・30~40代のメンバーを中心に運営していることから、ニーズを把握しやすく、PRを通じたネットワーク形成がしやすい同世代の若い親子連れを主な対象に絞って活動を行っています。「おしゃれ」を意識してデザインした冊子や SNS により、ターゲットの目をひきつける工夫をして情報発信を行っています。
- ・SNS は複数の媒体の特徴を活かし、使い分けています。
ホームページ：団体の紹介やイベント情報などを探しやすく整理して掲載
Instagram：文字は少なく写真は多く、タイムリーな話題を投稿
Facebook：しっかりとした文章と写真で、充実した情報を発信

こんな
苦労が

- ・当初のイベントでは、知識や経験が全くなく準備や運営に苦労しましたが、地域住民や経験豊富な人たちと関係を築き支えてもらい、開催できました。レシピノート制作も、地元からの野菜の提供や撮影への協力が得られるなど、地域との絆は深まっています。



自然を使った遊びを紹介する冊子

この事例をもっと知りたい場合

宝塚にしたに里山ラボ



HP <https://www.nishitanilabo.com/>

SNS  @nishitanilabo

 @nishitanilabo